

『防災ハンドブック～やさしい中国語版～』

『防災指南～簡明中文版～』

- 一、 動機と目標
- 二、 作品レベルの設定
- 三、 作品の構成
- 四、 作品の制作方法
- 五、 問題点と解決策
- 六、 これからの課題、感想と学んだこと
- 七、 参考資料

一、動機と目標

大学三年生の「台日言語分析」の授業において、初めて「やさしい日本語」に触れる機会を得た。この授業を通じて、簡略化された表現方法である「やさしい日本語」の概念を学び、日本語をより理解しやすくするための重要な方法だと感じた。この経験から、外国人が中国語を学ぶ際にも、同様の「やさしい中国語」を活用することで、中国語学習がより効果的になるのではないかという疑問が生まれた。しかし、現時点で台湾には「やさしい日本語」に相当する外国人向けの「やさしい中国語」のシステムが存在していないことが、さらに研究を深めるきっかけとなった。

「やさしい日本語」や「やさしい中国語」についてより深く理解するために、周子瑀（2023）の論文『「簡明日語」之相關研究-以對台灣的啟示為中心-』を読み、著者が生活情報や防災マニュアルを「やさしい中国語」に変換する試みを行っていることを知った。この過程は多くの困難を伴うが、挑戦的でありながらも非常に興味深いと感じた。私もこのような試みを実践してみたいという意欲が湧いた。

また、「やさしい日本語」は、当初、在日外国人が災害時に必要な情報を容易に得られるようにし、災害による被害を軽減することを目的としていた。これに触発されて、私は「やさしい中国語」を用いて防災に関する情報を作成し、台湾に住む外国人が災害時に適切な対応ができるようサポートしたいと考えるようになった。

さらに、自身の日本語学習を通じて、絵本が読解力を高めるための重要なツールであることを実感した。絵本のイラストによる補助が、中国語学習者の理解を助け、学習意欲を高める効果があると感じている。これを踏まえ、「やさしい中国語」を活用した防災ハンドブックの制作を考え、外国人に対して防災知識を伝えるとともに、中国語の学習を促進することができると考えている。

最終的には、「やさしい中国語」を用いた防災ハンドブックを通じて、台湾に住む外国人が防災知識を深め、災害時に役立つ情報を簡単に理解できるようになることを目指している。同時に、この形式を通じて、外国人がより自信を持って中国語を学べるようになることを期待している。

二、作品レベルの設定

本作品の難易度は、華語文能力測驗（TOCFL）を基準にしています。華語文能力測驗（TOCFL）は、台湾政府が実施している中国語の能力測定試験であり、非母語話者の中国語の聴解、会話、読解、作文能力を評価することを目的としている。この試験は6つのレベルに分かれており、入門から上級までのさまざまな能力層をカバーしている。この試験を通じて、学習者は自分の中国語学習の進捗を確認し、学習目標を設定することができる。

本作品では、TOCFL の Band A（入門レベルと基礎レベル）、つまり Level 1 と Level 2 を、絵本の難易度範囲として選んだ。これらのレベルは、中文学習を始めたばかりの学習者が、日常生活で基本的な文法と語彙を簡単に使うことができることを想定している。したがって、絵本の内容は、基本的でよく使われる文法構造に簡略化し、これらのレベルに適した語彙を使用する（図1、図2参照）。

測驗等級	建議學時		建議詞彙量
	華語地區	非華語地區	
準備級	30-120 小時	60-240 小時	400
入門基礎級	入門級	120-240 小時	800
	基礎級	240-360 小時	1200
進階高階級	進階級	360-480 小時	2500
	高階級	480-960 小時	5000
流利精通級	流利級	960-1920 小時	8000
	精通級	1920 小時以上	

図1 華語文能力測驗（TOCFL）のレベル-読解

■ 入門基礎級

測驗等級	證書等級	CEFR	華語文口語能力指標
入門基礎級	入門級	A1	1.能簡短地回答與個人生活密切相關的問題。例如：住在哪裡、認識什麼人、擁有的事物等。 2.能使用熟悉的日常用語與詞彙簡單地描述人物、地點及物品。
	基礎級	A2	1.能使用簡單的短語或句子敘述個人背景、日常生活中熟悉的事物及每日例行性事務。 2.能簡單地描述短片的內容。

図2 華語文能力測驗（TOCFL）のレベル-口頭

また、私は《新版實用視聽華語》1、2冊と《當代中文課程》1、2冊に載っている文法と語彙を参考教材として使用する。これらの教材は初心者向けに設計されており、学習者が基礎段階で中国語の基本的な知識を習得するのに役立つ。これらの教

材を参考にすることで、学習者が実際に使用する際に、より良く理解し、運用できるようにすることを目指す（図3、図4参照）。

新版實用視聽華語(1~5冊)

■學習後適合報考TOCFL等級

本會由教材主題、詞彙涵蓋率、篇章內容與結構等面向，審查《新版實用視聽華語》(1~5冊)教材對應測驗等級，判斷一致性介於85.7%~100%之間。結果如下：

- 學習《新版實用視聽華語1》後，適合報考TOCFL 準備級至入門級。
- 學習《新版實用視聽華語2》後，適合報考TOCFL 入門級至基礎級。
- 學習《新版實用視聽華語3》後，適合報考TOCFL 基礎級至進階級。
- 學習《新版實用視聽華語4》後，適合報考TOCFL 進階級至高階級。
- 學習《新版實用視聽華語5》後，適合報考TOCFL 高階級至流利級。

圖3 《新版實用視聽華語》

教材介紹

全系列教材共6冊，為全方位訓練學生華語能力的教材。前3冊以口語訓練為主，後3冊則開始進入書面語訓練。

1. 第1冊著重在實際日常生活對話運用
2. 第2冊除了對話外，開始輔以短文閱讀
3. 第3冊則從長篇對話進入書面語及篇章的訓練
4. 第4冊維持對話與篇章兩種形式，擴展談話話題能力
5. 第5冊選擇有趣且具爭議性的主題，透過正反兩面的文章論述，加強學生對篇章的理解及口語能力的表達。第6冊則選材自真實語篇。涵蓋社會、科技、經濟、政治、文化、環境等多元主題，拓展學生對不同語體、領域的語言認知與運用。
6. 各冊教材分別包含課本、學生作業簿、教師手冊。1-2冊另外補充漢字練習本。

圖4 《當代中文課程》

三、作品の構成

本作品の内容は、内政部消防署「消防防災館」から提供された情報を基にしています。ハンドブックは、台湾で最も一般的な災害である「地震」、「台風」、「火災」、「山城水域安全」の4つのテーマを取り上げ、それぞれの災害に関する重要な防災知識を伝えることを目的としている。

ハンドブックの最初は「作者のメッセージ」と「この本のポイント」がある。「作者のメッセージ」は、作品の制作動機と目標が含まれる。「この本のポイント」は、ハンドブックがどのような人に読むことに適しているかを紹介し、読み取りがスムーズに進めるためのガイドである。

次に、この四つの主要テーマについて、災害発生前、発生時、発生後の行動に分けて紹介する。

四、作品の制作方法

本章では、本作品（外国人学習者向け防災絵本）の制作過程について述べる。制作は大きく三つの段階に分かれ、それぞれ「準備段階」「制作段階」「完成・修正段階」として整理される。

1. 準備段階：学習者インタビューによる資料収集

まず、やさしい中国語による防災教材を制作するにあたり、実際の中国語学習者を対象とした予備調査（インタビュー）を実施した。なお、事前インタビューと試作版の試読には、同じ10名の学習者に協力を依頼した。

インタビューの目的は、「学習者にとってわかりやすい防災情報の表現形式や内容」を明らかにすることである。

調査対象は、漢字文化圏（例：日本）と非漢字文化圏（例：ブラジル、インドネシア）に分け、合計10名に協力を依頼した。調査内容は以下の通りである：

- 防災ポスターや画像の視認性・理解度
- 難解だと感じる語彙・文法の例

- 理解しやすいと思った表現の特徴

インタビューでは、複数の実際のポスターやウェブ画像を提示し、どれがわかりやすいかを選んでもらい、その理由を述べてもらった。

次に、火災避難ポスター（図5参照）を例に、インタビュー結果を紹介する。



図5 火災避難流れ

外国人 A（日本、中国語学習歴三年）：

「内容は役立つと感じたけど、文字が多く、画像が複雑で、理解するのに時間がかかった。特に、文字の量が多いため、一度に全てを理解するのが難しいと感じた。画像も情報が多すぎて、どの部分が重要かをすぐに把握するのが難しかった。

もっとシンプルでわかりやすいデザインにして、必要な情報をより簡潔に伝えられれば、もっと理解しやすくなると思う。」

外国人 B（ベリーズ、中国語学習歴一年）：

「内容が複雑で、順番もはっきりしていないため、少し混乱しやすかった。理解するのが少し難しく感じたので、もっと簡単な方法で、この図の順番を整理してもらえると、内容がもっとわかりやすくなると思う。」

外国人 C（インドネシア、中国語学習歴六ヶ月）：

「学習している時間がまだ短いため、いくつかの言葉や長くて複雑な文が理解できなかった。特に、避難手順の部分や重要なポイントが含まれている文が難しく感じた。この図の内容は私にとって少し難しく、理解するのに時間がかかると感じた。もっと簡単な言葉や短い文を使って説明してもらえると、よりわかりやすくなると思う。」

これらの調査結果は、以後の教材設計において重要な参考資料となった。

2. 制作段階：文章の簡易化と絵本化

本作品の制作は、次の手順に従って行った。

2.1 やさしい中国語へのリライト

文章の簡易化にあたっては、《新版實用視聽華語》（第1・2冊）および《當代中文課程》（第1・2冊）に掲載されている語彙と文法を基礎資料とした。

これらの教材に基づき、専門的な語彙や長文を、学習者にも理解しやすい表現に書き換えた。

なお、文章の整理には ChatGPT を活用した。具体的には、元の文章が冗長であった場合に、要点抽出や言い換え案の提示を依頼し、それを参考にしながらリライトを行った（図6、図7参照）。

我想要把下列的文字簡單化，目標是要給剛學中文的外國人看

請將原文提供給我，我會幫你簡化成適合初學中文者的版本！

「全民防災e點通」(<https://bear.emic.gov.tw/>)是為彙整民眾個人所關注的災情資訊為目標建置的網站，如果發生颱風等災害的時候，系統會馬上推播警報，並且立即顯示避難須知，讓你知道怎麼保護自己；除介接各相關部會防救災圖資及災害示警資料，也建置動態即時災情及119案件之查詢功能，並設計友善介面，便於民眾取得防救災資訊，災前民眾可於透過「全民防災e點通」查詢居家附近之避難收容所。

平時使用：民眾可查看各類災害潛勢圖、相關安全場所位置、自行設定的避難收容處所、家庭集合點，並可規劃最短路徑至鄰近的醫療院所。

災時使用：如需前往避難收容處所避難，本系統除推播周圍災情外，並規劃避開災點之路徑。

圖 6 ChatGPT

以下是簡化後的版本，適合剛學中文的外國人：

「全民防災e點通」(<https://bear.emic.gov.tw/>)是一個幫助大家知道災害資訊的網站。颱風或其他災害發生時，它會馬上發出警報，告訴你怎麼避難和保護自己。

平時，你可以：

- 查看家附近的避難收容所。
- 看災害可能發生的地圖。
- 設定避難地點和家庭集合點。

災害時，你可以：

- 知道周圍的災情。
- 用它找最快、最安全的路去避難收容所或醫院。

這個網站很方便，讓大家更安全！

圖 7 ChatGPT

2.2 ピンインの付与

学習者の音読支援を目的として、すべての中国語文に拼音（ピンイン）を付与した。ピンインの生成には、「教育部中文譯音轉換系統」を用いた。これにより、学習者は文章を読みながら発音を確認できる構成となっている。

2.3 イラストの制作とレイアウト設計

テキストおよびピンインの配置が完了した後、各ページの内容に合わせたイラストを制作した。イラストは、まず紙にラフスケッチを描き、その後タブレットを用いてデジタル化した。完成したイラストはCanvaを使用してレイアウトし、文章と視覚要素を組み合わせたページを構成した。

3. 完成・修正段階：フィードバックと調整

試作版完成後、再び事前インタビューに協力してくれた同じ10名の中国語学習者に試読してもらい、内容の分かりやすさ、イラストとの整合性、ピンインの配置などについてフィードバックを得た。

次に、試作したやさしい中国語の火災避難ポスター（図8参照）を例として、フィードバック結果を紹介する。

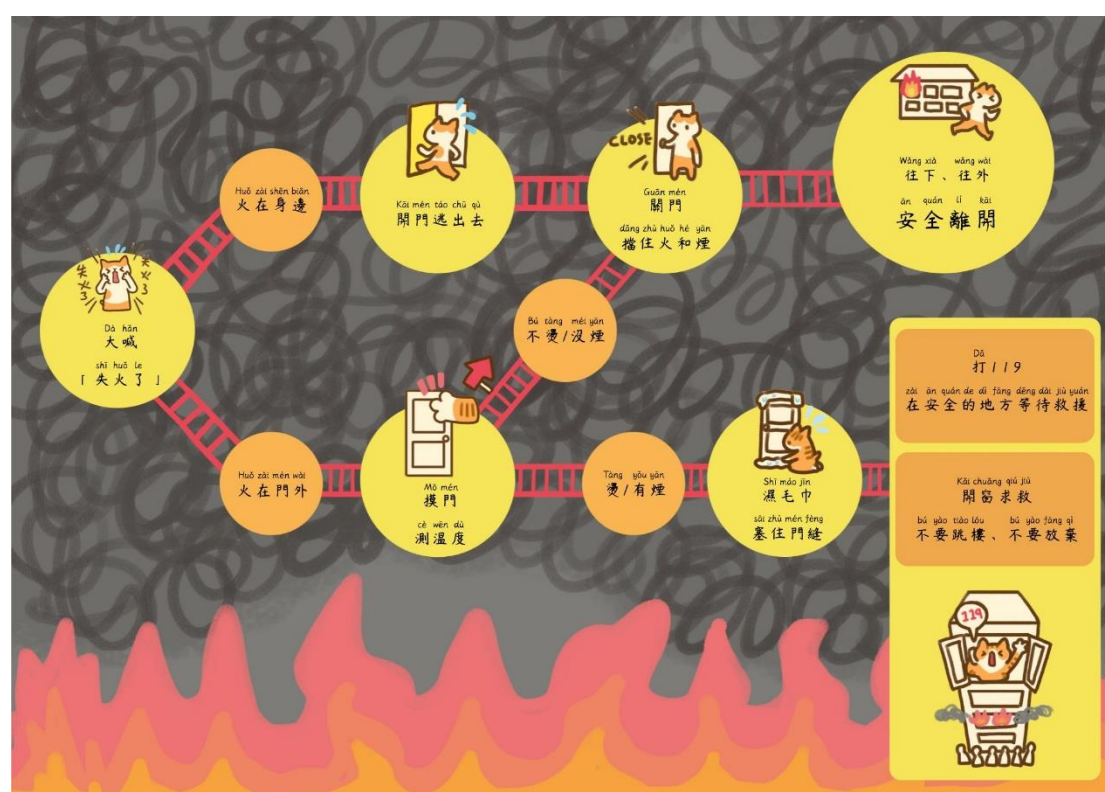


図8 試作したやさしい中国語の火災避難流れ

外国人D（ブラジル、中国語学習歴三年）：

「この試作版は、原文に比べて簡潔でわかりやすくなり、内容を理解するのが容易になった。しかし、いくつかの重要な情報が削除されている点が気になった。特に、「エレベーターに乗らないこと」や「浴室に隠れないこと」といった、火災避難時において非常に重要な注意事項が抜けていることに気づいた。もしこれらを追加することができれば、このポスターはさらに実用的で完全なものになると考える。」

外国人 E (タイ、中国語学習歴一年) :

「文字部分が原文よりもっと簡単になり、とても読みやすくなった。また、すべての文にピンインが付いているため、発音の練習にも役立つと感じた。学習しながら正しい読み方を確認できる点がとても良かった。」

外国人 F (韓国、中国語学習歴二年) :

「内容がとてもわかりやすくなり、順序もはっきりと見えるようになった。しかし、文章の中で特に重要なポイントを他の色で示すと、さらに早く要点を把握できると思った。」

これらの意見を基に、以下の修正を行った :

- 難解な表現の再リライト
- 異なる色で重要な部分を強調表示
- テキストやピンインの位置調整
- イラストの補足・差し替え

以上の過程を経て、最終的に外国人学習者向けの防災ハンドブックの完成を迎えた。(図 9 参照)



圖 9 最終完全版

五、問題点と解決策

本制作過程において、いくつかの問題点が明らかになった。

まず、文章を簡単な語彙でリライトする際に、元の意味が変わってしまう可能性があるという問題が存在した。特に、防災に関する情報はその正確性が重要であるため、意味が変わってしまうことが学習者に誤解を招く恐れがある。この問題を解決するために、リライト後の文章を複数の第三者、具体的には中国語話者や外国人学習者に確認してもらう方法を採用した。これにより、文章の自然さや意味の正確性を確認し、学習者にとって理解しやすい表現へと修正することができた。

次に、イラストを使用する際の問題として、文化的な背景や認識の違いから、誤解を招く恐れがあることが挙げられた。災害時の避難行動や防災の指示は、文化ごとに異なる解釈がされる可能性があるため、視覚的な表現においても慎重を期す必要がある。そこで、直感的に理解できるシンプルなイラストを作成し、必要に応じて簡潔な説明文を加えることにより、異文化間の認識差を最小限に抑えることができた。

さらに、テキストとピンインの配置についても問題が発生した。特に、情報量が多いページでは、読者がどこに注目すべきか分かりづらくなる場合があった。この問題を解決するために、重要な部分を異なる色で強調表示し、テキストのレイアウトを調整することで、視覚的に優先順位を明確にし、学習者がスムーズに情報を処理できるようにした。

以上のように、各問題に対して適切な解決策を講じることにより、学習者にとってより効果的かつ理解しやすい防災情報を提供することができた。今後はこれらの対策をさらに発展させ、より広範囲な対象に対応できるよう改善を続けていきたい。

六、これからの課題、感想と学んだこと

本研究では、物語の内容を「やさしい中国語」にリライトする際に、まず「やさしい日本語」のルールを参考にした。しかし、日本語と中国語の文法構造が異なるため、すべてのルールをそのまま適用することはできなかった。このため、適用可能なルールとそうでないルールを区別し、中国語の文法構造に合わせて必要な変更を加えることが求められた。特に、動詞の使い方や語順の違いが難しい部分であり、今後さらに「やさしい中国語」のルールを確立し、より深く分析することが課題である。

また、元々留学生向けの中国語教科書のように、作品に英語の翻訳を付けることを検討した。このアプローチにより、ただ日本語を母語とする学習者だけでなく、漢字圏と非漢字圏で中国語を学んだ学習者、さらに中国語を学び始めたばかりの初学者にも作品を読んでもらい、非漢字圏の外国人からの感想やアドバイスを得られると考えた。しかし、時間的な制約があったため、このアイデアを実現することはできなかった。これは非常に残念であり、今後の研究において改めて挑戦したい課題である。

本研究の過程で最も難しかった点は「語彙の選択」であった。文章をリライトする際に、どの語彙が「やさしい中国語」として適切であるかを慎重に選ばなければならなかった。適切な言葉を選ぶために多くの時間を費やした。単に簡単な言葉を使用するのではなく、外国人学習者が理解しやすく、かつ適切な語彙を見つけることが最も重要であることを学んだ。このプロセスを通じて、語彙選択の重要性とその難しさを深く理解した。

最後に、この研究を進める上で多くの助言をいただいて、やさしい日本語とやさしい中国語のアイデアを提供して下さった呉素汝先生、またフィードバックをくれた留学生の皆さん、レイアウトのチェックとアドバイスをしてくれた家族やクラスメートに深く感謝の意を表す。最後に、この研究を進める上で多くの助言をいただいた王怡人先生、やさしい日本語とやさしい中国語のアイデアを提供して下さった呉素汝先生、またフィードバックをくれた留学生の皆さん、レイアウトのチェックとアドバイスをしてくれた家族やクラスメートに深く感謝の意を表す。

七、參考資料

中國語文獻

周子瑀 (2023) 『簡明日語』之相關研究-以對台灣的啟示為中心- 淡江大學日本語文學系碩士論文

王淑美、盧翠英、陳夜寧(2008) 『新版實用視聽華語 1』 正中書局

王淑美、盧翠英、陳夜寧(2008) 『新版實用視聽華語 2』 正中書局

鄧守信、王佩卿、陳慶華、黃桂瑛(2020) 『當代中文課程 1』 聯經出版社

鄧守信、王慧娟、孫懿芬、劉崇仁(2019) 『當代中文課程 2』 聯經出版社

ウェブ資料

華語文能力測驗 (TOCFL) (2025) 「閱讀測驗」

<https://tocfl.edu.tw/tocfl/index.php/test/reading/list/2> (最終閱覽日：2025年4月28日)

華語文能力測驗 (TOCFL) (2025) 「口語測驗」

<https://tocfl.edu.tw/tocfl/index.php/test/speaking/list/2> (最終閱覽日：2025年4月28日)

華語文能力測驗 (TOCFL) (2025) 「教材推薦」

<https://tocfl.edu.tw/tocfl/index.php/exam/materials/page/1/63> (最終閱覽日：2025年4月28日)

內政部消防署消防防災館(2024/11/1) 「火災逃生避難流程」

https://www.tfdp.com.tw/cht/index.php?code=list&flag=detail&ids=55&article_id=152 (最終閱覽日：2025年4月28日)

國立臺灣師範大學國語教學中心(2025) 「當代中文課程系列」

https://mtc.ntnu.edu.tw/book/A_Course_in_Contemporary_Chinese.html (最終閱覽日：2025年4月28日)

覽日：2025 年 4 月 28 日)

ChatGPT

<https://openai.com/chatgpt/overview/> (最終閱覽日：2025 年 4 月 28 日)

教育部中文譯音轉換系統

<https://crptransfer.moe.gov.tw/index.jsp> (最終閱覽日：2025 年 4 月 28 日)